

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

1 まい目 きそ

言葉のきまりをたしかめる

1 2 3 4

めやす10分

名前

1 ⑦・①に合う言葉を「だから・しかし・また」からえらんで書きましょう。

朝から雨がふった。⑦、遠足は中止になった。

早く家を出た。①、電車におくれてしまった。

⑦

①

2 「それ」が指しているものを、ア～エから一つえらびましょう。

校庭に大きなけやきがある。それは、学校ができた年に植えられた木だ。

ア 校庭

イ 学校

ウ 植えた人

エ 大きなけやき

答え

3 前の文と反対のことを続けるときに使う言葉を、ア～エから二つえらびましょう。

ア しかし

イ そして

ウ ところが

エ だから

答え

答え

4 つなぐ言葉の使い方が正しい文を、ア～ウから一つえらびましょう。

ア 朝から雨がふった。だから、校庭は晴れていた。

イ 妹は本を読んだ。そして、感想をノートに書いた。

ウ 兄は走るのが速い。たとえば、足がじょうぶだ。

答え

つなぐ言葉と指し示す言葉^{しめ}

つかえる国語 四年

ーまい目 きそ

言葉のきまりをたしかめる

1 2 3 4

めやす10分

答え

名前

1 ㊦・㊧に合う言葉を「だから・しかし・また」からえらんで書きましょう。

朝から雨がふった。㊦、遠足は中止になった。

早く家を出た。㊧、電車におくれてしまった。

㊦ だから

㊧ しかし

2 「それ」が指しているものを、ア～エから一つえらびましょう。

校庭に大きなけやきがある。それは、学校ができた年に植えられた木だ。

ア 校庭

イ 学校

ウ 植えた人

㊦ 大きなけやき

答え エ

3 前の文と反対のことを続けるときに使う言葉を、ア～エから二つえらびましょう。

㊦ しかし

イ そして

㊦ ところが

エ だから

答え ア

答え ウ

4 つなぐ言葉の使い方が正しい文を、ア～ウから一つえらびましょう。

ア 朝から雨がふった。だから、校庭は晴れていた。

㊦ 妹は本を読んだ。そして、感想をノートに書いた。

ウ 兄は走るのが速い。たとえば、足がじょうぶだ。

答え イ